



こどもとネットの
トリセツ



ネットを

じょうず

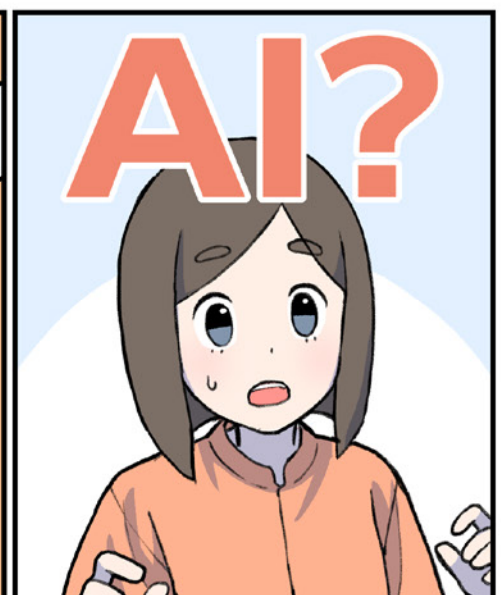
つか

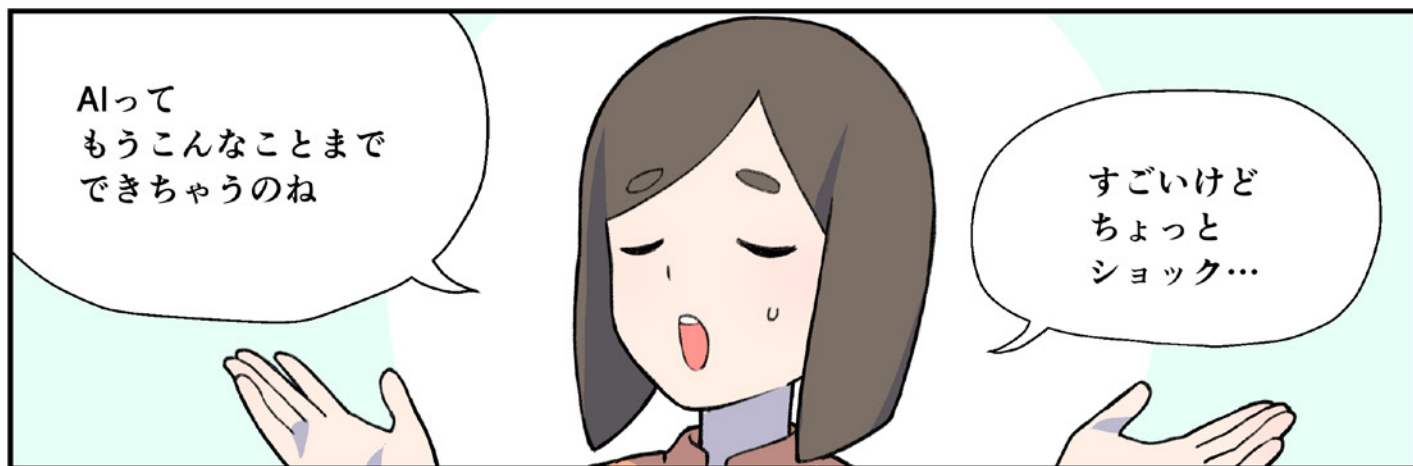
上手に使おう!

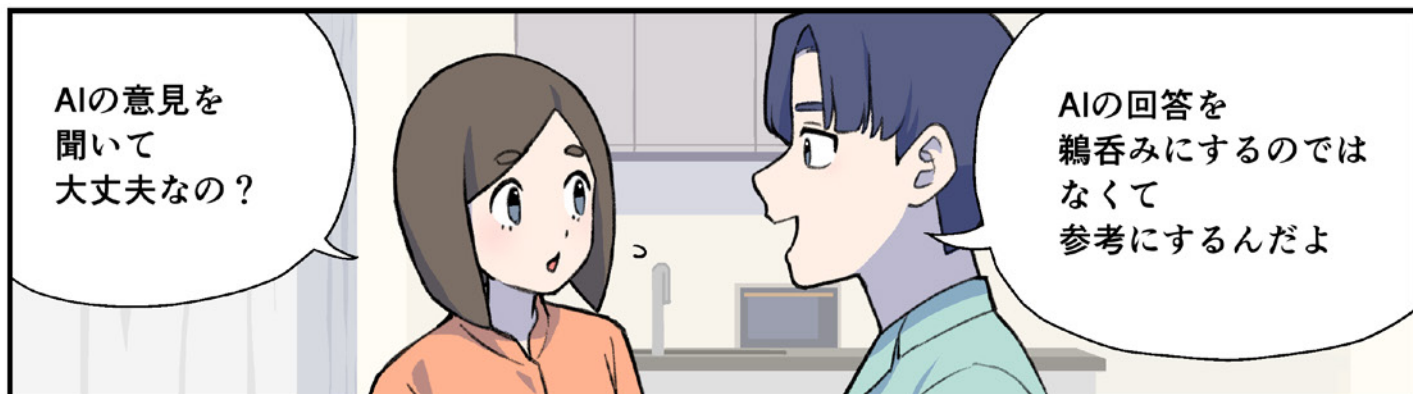




せいせい つか 生成AIの使いみち









皆さんは AI と生成 AI の違いを意識していますか？

AI の中でも、文章、画像、音楽、それから太郎くんがやった動画など、
作ることが得意な AI のこと？



そうですね、生成 AI はその名のとおりに、既存の情報から新しいものを作ることができますので、
太郎くんのように自動車を運転している動画を作ることも難しくありません。

本物そっくりの偽物だっていう画像を見たことがあるよ。



誰でも簡単に本当の事ではないものが作れてしまうと、誰かの権利を侵害していないか？ とか
問題ある行動だと誤解されないか などと不安になりますよね。



一方で、これから生成 AI の時代だと聞くから、生成 AI に興味を持つことは必要だと思う方も
多いのではないのでしょうか？

お父さんが会社でも使っていると言っているから仕事でも必要なんだね



そうですね、様々なところで生成 AI が急速に浸透してきていますので、太郎くんのようなこどもでも
生成 AI で自動車を運転する動画を作れたように、現実ではない写真や動画作成は難しくありません。

でも、誇張した画像や偽の動画が拡散されたという話を聞いたことがあるけど問題ないのかな？



生成 AI はこれからの社会に不可欠な技術ですから、太郎くんが動画を作ることは問題ないの
ですが、それが拡散されてお母さんのように誤解する人がいるとトラブルになるでしょうね。

実際にはできないことを画像で作ってみることは楽しそうだね？
どういうことに注意すればいいのかな？



大人も子どもも ICT を賢く使っていくために、生成 AI というものをどこで理解すればよいのかは、
お父さんが指摘したように難しい問題がたくさんあります。
情報元を確認して家族で共有することが必要だと思います。例えば、以下のサイトなどを参考に
皆さんも考えてみてください。

【生成 AI の使い道】

総務省：生成 AI はじめの一步～生成 AI の入門的な使い方と注意点

https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/special/generativeai/



東京大学：保護者向け生成 AI 基礎講座 ※動画

<https://www.meta-school.t.u-tokyo.ac.jp/junior/25aap/>



ベネッセ教育総合研究所：全国の保護者たちは生成 AI をどのように使っているのか？

<https://benesse.jp/kosodate/202604/20260204-1.html>



教科書 AI ワカル|東京書籍

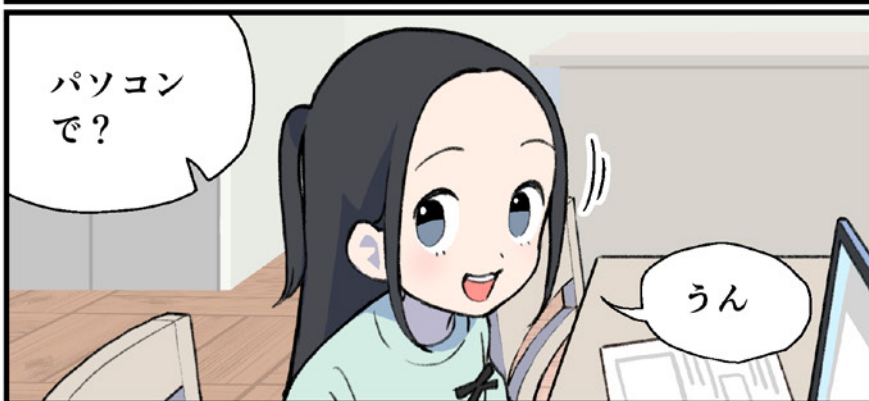
<https://kyoukasho-ai.tokyo-shoseki.co.jp/>

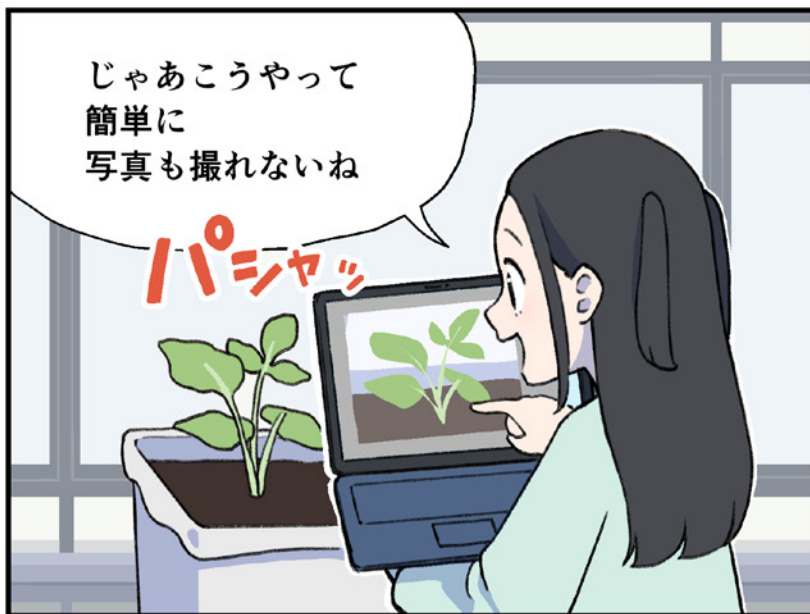




しゅくだい

デジタルで“みんなで宿題”？









お父さんは、子供がパソコンで何をしているのか興味があっても具体的なことは知らなかったようですね

2020年頃からGIGAスクール構想が始まって、小学校から一人一台配布されて勉強に使っているんだよね



そうですね。でもそれをどのように使っているのか、何を目的にしているのか知っていますか？

うーん？ しらべものかな？



それだけではありません。生徒一人ひとりが学習にICTを活用できるようになったので、個々人に応じた学習やグループで学習する方法が大きく変化してきたのです。



例えば、生徒の興味関心の高い内容や理解が不足している内容などにフォーカスすることで、子ども1人1人にあった学びを提供できるようになっています。

先生の話聞くだけで授業が終わるってわけではないってことかな？



そうですね。



また、協働学習でも自分の考えや意見と他の人との意見の共有が簡単になり、分かりやすく比較できるので、それらを参考に自分の意見を整理するなど、これまで以上に思考力や表現力を高める仕組みとしてICTが活用されているのです。

ICTね～。



もしかすると子ども達がクラウドを利用してグループ学習するときに気を付けることは、保護者が仕事で使っている時に気を付けていることと一緒にかもね。



そうかもしれません。
以下のサイトなどを参考に気を付けることを親子で話し合ってみてください。

【デジタルで“みんなで宿題”？】

文部科学省：端末を用いて家庭学習を行う（小学１年生～小学４年生） ※動画

<https://www.youtube.com/watch?v=cWqbmW8uUnA>



こどもと IT：悩ましい子どものタブレット利用、先生と保護者はどう考える？

<https://edu.watch.impress.co.jp/docs/report/1397694.html>



田中電気株式会社：GIGA スクールで保護者が理解すべきこと

<https://tanaka-giga.com/ict/parent/>



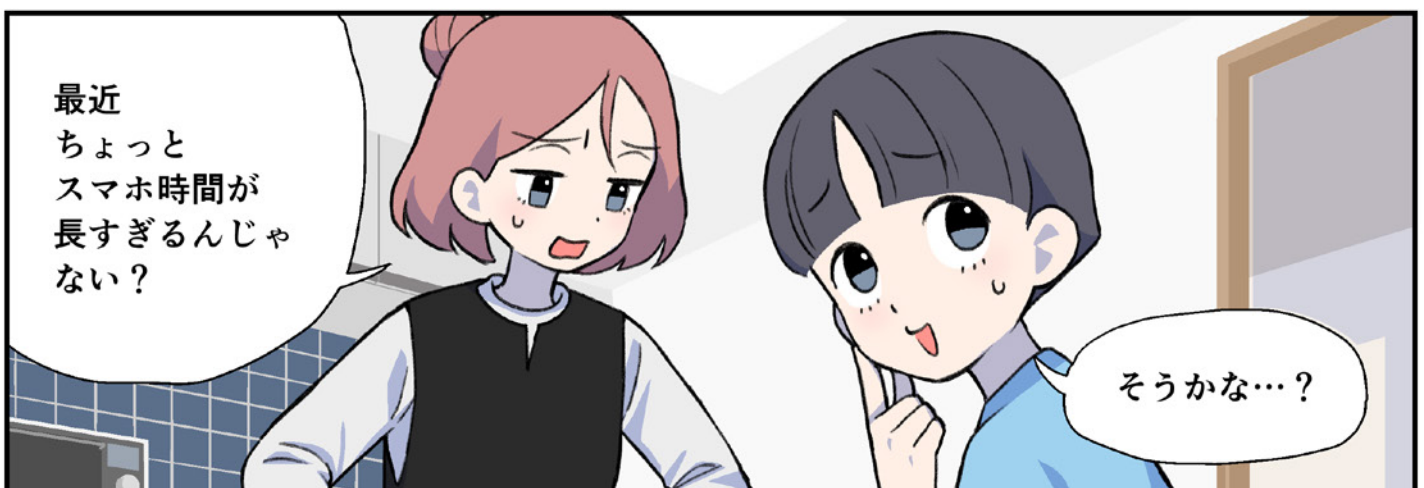
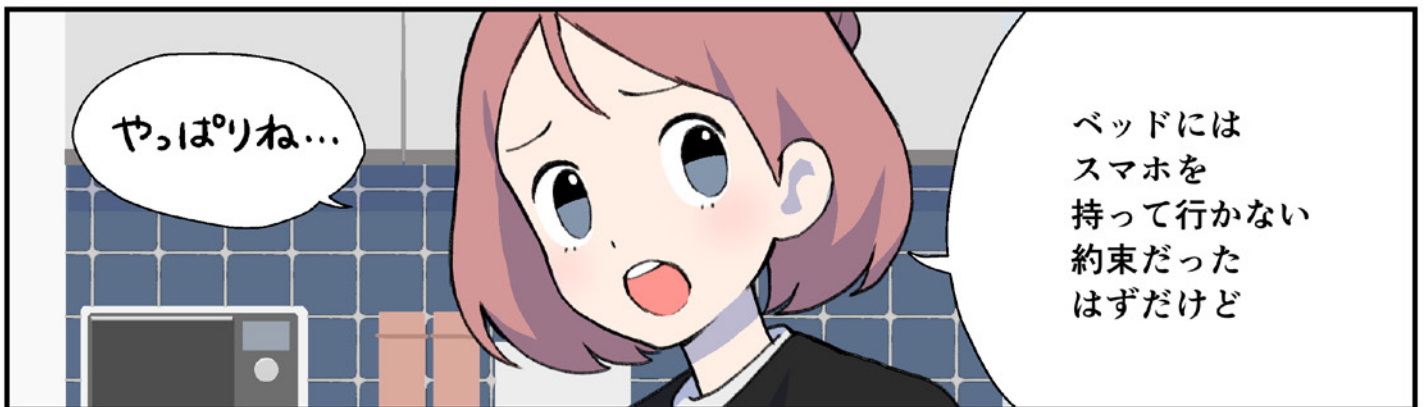
田中電機株式会社：情報活用能力とは？必要な理由と３観点と８要素についても詳しく解説

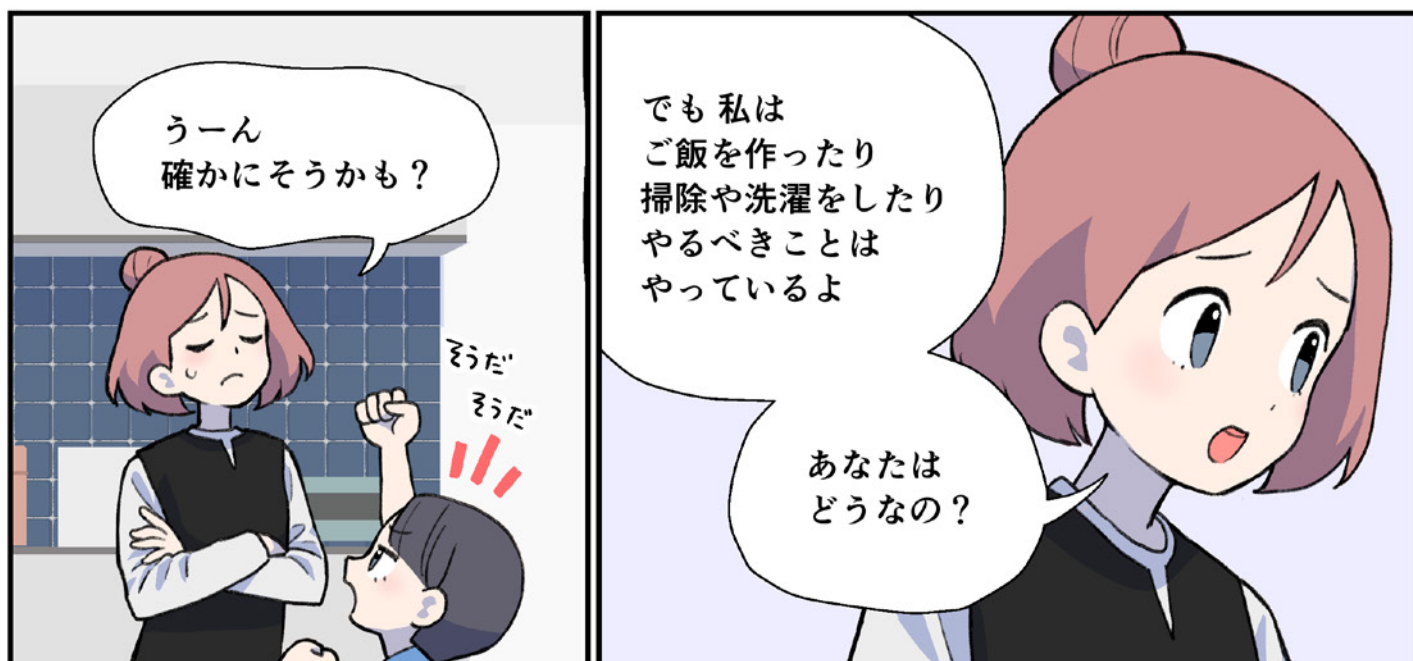
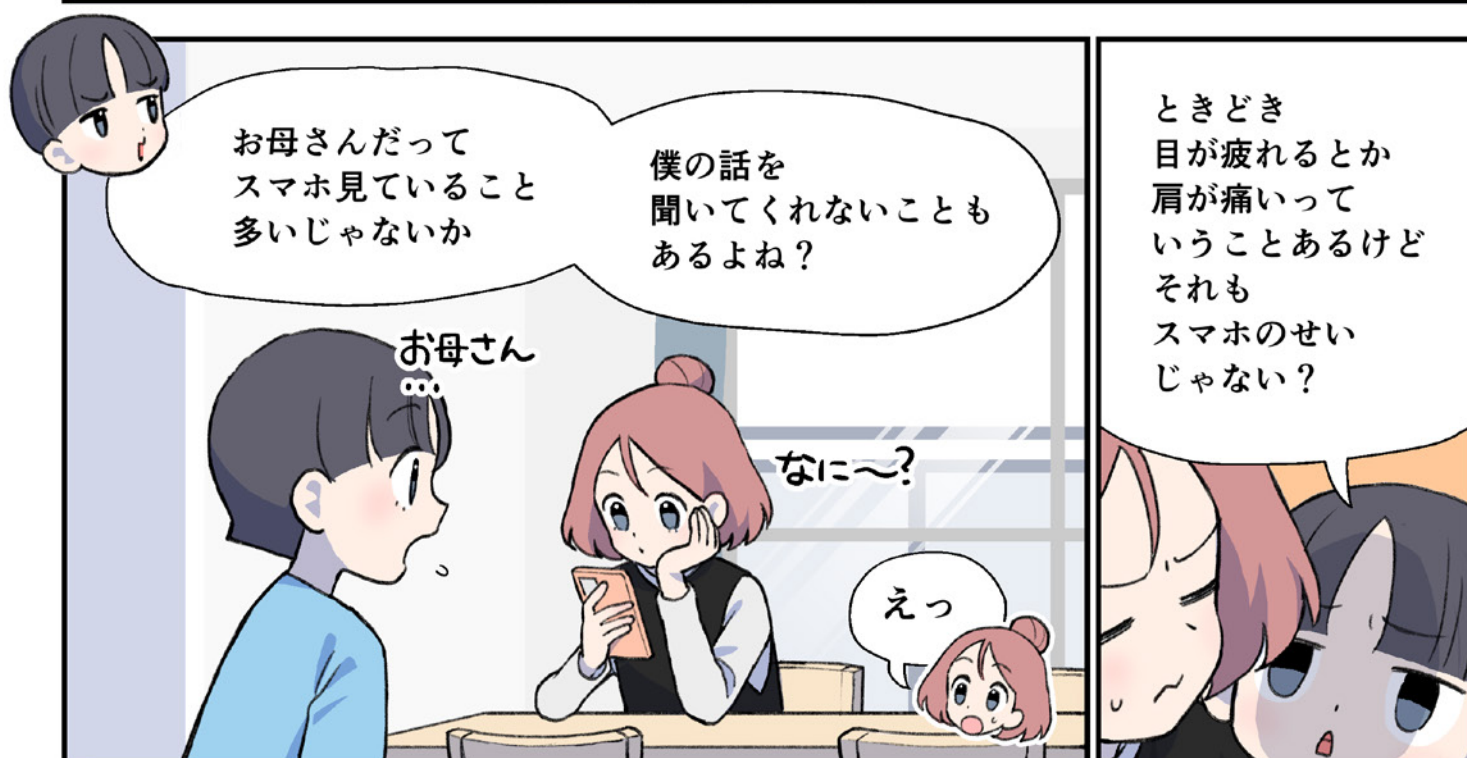
<https://tanaka-giga.com/ict/info/>

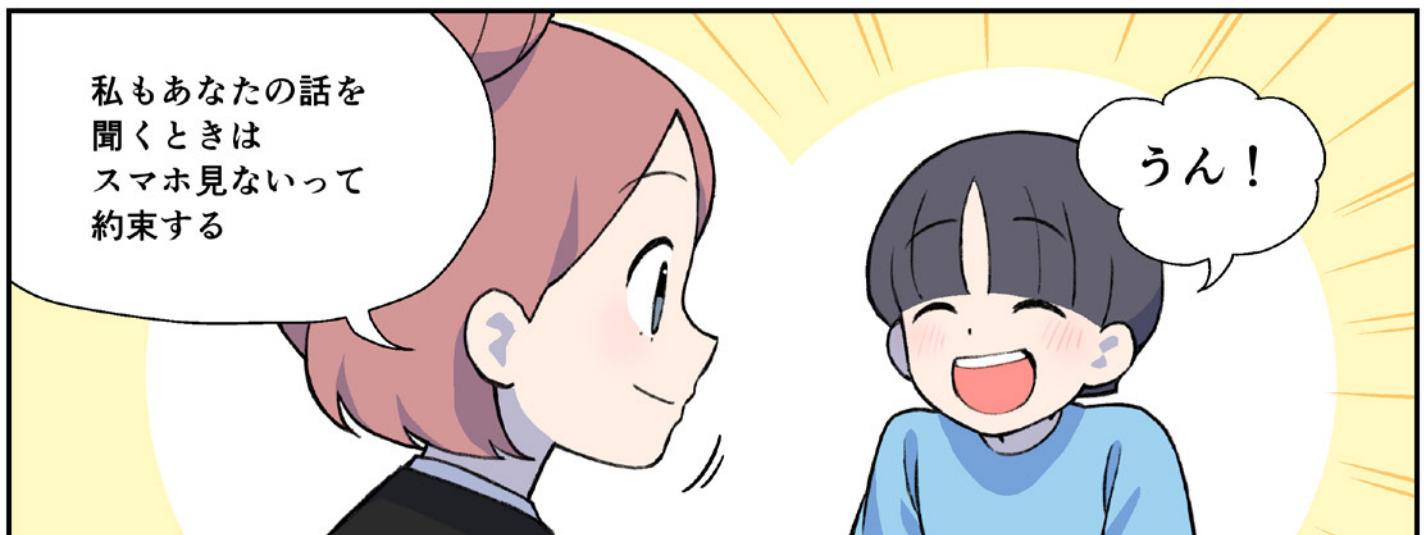
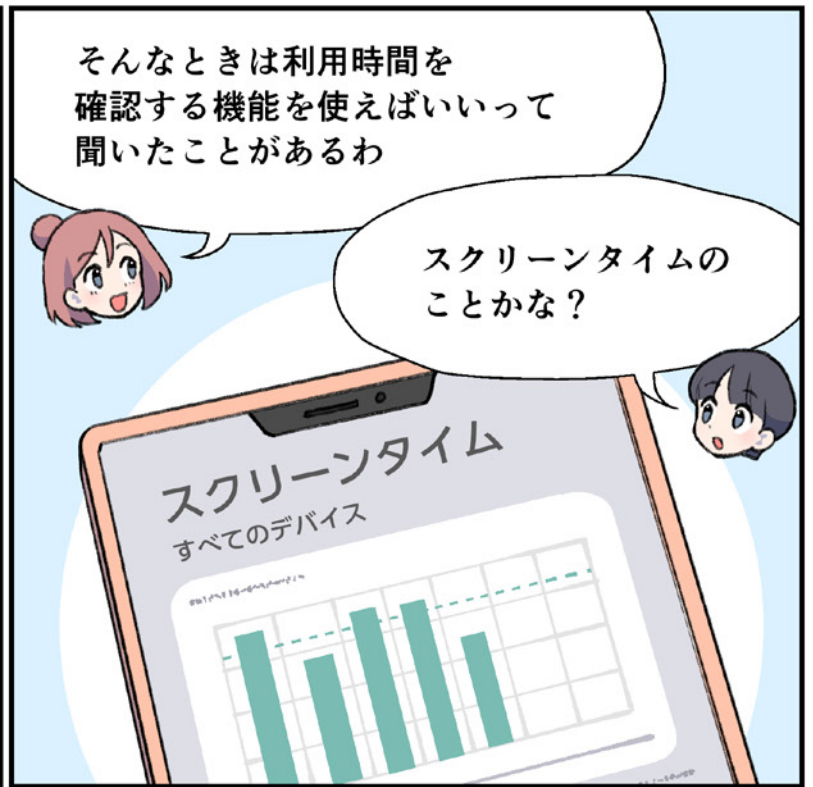




スマホの「使いすぎ」って どのくらい？







解説

スマホの「使いすぎ」ってどのくらい？



動画やゲームなど魅力的なコンテンツは、大人でも時間を忘れてしまうものですが、長時間利用になってしまうことで、学習や健康面、生活リズムが崩れることなどの影響が出てきますので、そのことを心配する声は多くあります。

たのしいから、ついつい時間をわすれて使ってしまうんだよね。



皆さんは「ペアレンタルコントロール」という言葉をご存じでしょうか？これは、こどもたちがインターネットを賢く安全に利用できるよう、保護者が行う対策を総称する用語です。

具体的にはどうすればいいのかな？



使用できるアプリの制限やマンガでも紹介されていたスクリーンタイムなどの機能を利用して、スマホをどのように、どれくらい使っているのかを確認しましょう。

結構長く使っていてびっくりすることがあるよね。でも、なかなかやめられないんだよ！



そうですね、利用している時間を確認したうえで「使いすぎている」と感じたときは、利用できる時間の枠をきめましょう。

うーん、上手くいくかな？



ついつい使いすぎてしまうことを防ぐために、設定した時間以降は利用できなくなる機能がありますので、そういったものを使って時間を守れるようにすることも試してみてください。最終的には設定に頼らなくても自分で制限をかけられるようにしたいですね。



制作 一般社団法人 安心ネットづくり促進協議会
監修 東北学院大学 稲垣 忠 教授
石巻専修大学 若林 雅子 特任講師